

2月26日(金) 13:20~14:50

第2会場(JCHO 本部研修棟 3F 第1・2会議室)

シンポジウム1 「地域における面での感染対策の効果と問題点」

座長: 細田洋一郎(JCHO 埼玉メディカルセンター 院長)

万代 恭嗣(JCHO 東京山手メディカルセンター 院長)

- SP1-1 地域医療における感染症専門医の役割(東京高輪病院の取り組み)
岡 秀昭(JCHO 東京高輪病院 感染症内科 部長)
- SP1-2 地域における病院感染対策への合同カンファレンスの有用性
広瀬 崇興(JCHO 北海道病院 副院長)
- SP1-3 地域ネットワークと職種別連携
安野 朝子(JCHO 群馬中央病院 感染管理室長)
- SP1-4 地域包括ケアにおける感染対策室の取り組み
大東 芳子(JCHO 神戸中央病院 感染対策室長 看護師長)
- SP1-5 感染管理認定看護師(CNIC)が行う地域連携
柴谷 涼子(JCHO 大阪病院 看護部 看護ケア推進室室長 看護師長)
- SP1-6 超高齢地域の医療を担う秋田病院の感染対策活動と今後の課題
阿部 亜矢子(JCHO 秋田病院 医療安全管理室 看護師長)
- SP1-7 地域の他施設と関わることで見えてきた地域連携の課題
宮田 貴紀(JCHO 埼玉メディカルセンター 副看護師長)
- SP1-8 地域連携で明らかとなった Antimicrobial Stewardship の成果と問題点
片山 歳也(JCHO 四日市羽津医療センター 薬剤科 副薬剤科長)
- SP1-9 地域での感染対策において病院薬剤師が果たす役割と課題
門村 将大(JCHO 札幌北辰病院 薬剤科 主任)

2月26日(金) 13:20~14:50

第6会場(AP 品川アネックス B1F 会議室I)

シンポジウム2 「病院・介護施設における高齢者医療のあり方、特に認知症への対応」

座長: 住田 安弘(JCHO 四日市羽津医療センター 院長)

高取 吉雄(JCHO 湯河原病院 院長)

- SP2-1 認知症を包み込む多職種ネットワークとの連携
佐々木 淳(JCHO 横浜中央病院 放射線科 部長)
- SP2-2 地域拠点型認知症疾患医療センターとの連携
森 麗(JCHO 熊本総合病院 神経内科 部長)

- SP2-3 当院における高齢者医療への取り組み
西谷 由美(JCHO 中京病院 看護師)
- SP2-4 介護老人保健施設における認知症周辺症状(BPSD)への対応とその限界について
佐藤 郷子(JCHO 久留米総合病院附属介護老人保健施設 総合診療科医長・老健担当医師)
- SP2-5 老健における認知症ケアの取り組みと課題
金原 有紀子(JCHO 宇和島病院附属介護老人保健施設 介護福祉士)
- SP2-6 当施設における 物忘れ外来医師との連携
宮田 昌代(JCHO 徳山中央病院附属介護老人保健施設 看護師長)

2月27日(土) 9:20~10:50

第2会場(JCHO 本部研修棟 3F 第1・2会議室)

シンポジウム3「へき地及びJCHO 病院間医師派遣への対応」

座長:絹川 常郎(JCHO 中京病院 院長)

前場 隆志(JCHO りつりん病院 院長)

- SP3-1 JCHO における離島・へき地への医師派遣及び病院間医師派遣の概要と実績について
長濱 誉佳(JCHO 本部 副研修センター長/企画経営部 医療担当 副部長)
- SP3-2 へき地及びJCHO 病院間医師派遣への対応～派遣して頂いた病院の現状～
石岡 隆(JCHO 秋田病院 院長)
- SP3-3 新島診療所への短期赴任を経験して
小林 正宏(JCHO 東京新宿メディカルセンター 呼吸器内科)
- SP3-4 へき地医療支援に対する当院の活動状況と問題点への提言
猪島 俊朗(JCHO 熊本総合病院 糖尿病センター 医長)

2月27日(土) 9:20~10:50

第6会場(AP 品川アネックス B1F 会議室I)

シンポジウム4「医療事故調査制度が実施されて」

座長:田熊 淑男(JCHO 仙台病院 院長)

山崎 芳郎(JCHO 大阪病院 院長)

- SP4-1 実際に医療事故に対応する臨床現場の観点からみた意見
百瀬 均(JCHO 星ヶ丘医療センター 副院長)
- SP4-2 医療事故調査制度をめぐる医療者側の混迷と課題
上村 哲郎(JCHO 九州病院 副院長)
- SP4-3 医療事故調査制度のあるべき姿～医療基本法構想から
鈴木 利廣(すずかけ法律事務所 弁護士)

シンポジウム

- SP4-4 新たな制度に患者・遺族が望むこと
豊田 郁子(IMS グループ 新葛飾病院 医療安全対策室・患者支援室 医療対話推進者／
患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋 理事長)
- SP4-5 新制度のこれからを考える
木村 壯介(一般社団法人日本医療安全調査機構 常務理事)
- SP4-6 医療事故調査制度 JCHO 本部の取組み
松浦 真理子(JCHO 本部 企画経営部 医療課 医療安全専門職)

2月27日(土) 13:20～14:50 第2会場(JCHO 本部研修棟 3F 第1・2会議室)

シンポジウム5「事務職に求められる病院マネジメント」

座長:内野 直樹(JCHO 東京蒲田医療センター 院長)
宇口比呂志(JCHO 上席審議役)

- SP5-1 事務職に求められる経営マネジメントー経営改善の必要性和人材の育成ー
三島 俊彦(JCHO 九州病院 事務部長)
- SP5-2 地域医療連携に寄与する事務職のマネジメント
田浦 輝次(JCHO 横浜中央病院 事務部長)
- SP5-3 事務職に求められる病院マネジメント
菊池 恭一(JCHO 東京高輪病院 事務部長)
- SP5-4 JCHO 病院事務部門の新たな展開
佐々木 仁史(JCHO 東京山手メディカルセンター 事務部長)

2月27日(土) 13:20～14:50 第6会場(AP 品川アネックス B1F 会議室I)

シンポジウム6

「接遇の向上ー実践とその効果ー及びクレーム対応への体裁の構築と各職種の役割」

座長:前野 一雄(JCHO 理事)
谷島 健生(JCHO 東京新宿メディカルセンター 院長)
田中 眞紀(JCHO 久留米総合病院 院長)

【接遇】

- SP6-1 模擬患者が参加する医療安全(クレーム対策)研修の取組み
末松 文博(JCHO 九州病院 薬剤部長)
- SP6-2 医療の接遇は病院の使命～接遇文化を意識から無意識に落とし込むために～
井出 志賀子(JCHO 埼玉メディカルセンター 看護部長)
- SP6-3 情報の共有とコミュニケーション
山口 育子(NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長)

【クレーム】

- SP6-4 クレームにきちんと向き合える看護師を育てる～看護の専門性と接遇～
諸江 由紀子(JCHO 若狭高浜病院 副総看護師長)
- SP6-5 接遇の発展途上～相模野病院の現状および安全管理室の役割～
高橋 悦子(JCHO 相模野病院 歯科口腔外科 部長 兼任 安全管理室 副室長)
- SP6-6 弁護士から見た医療現場における患者対応
桑原 博道(仁邦法律事務所 所長(弁護士・医学博士))